

平成 29 年度 溶接入門講座 (広島開催)

IIW 国際溶接技術者資格制度「特認コース」: J-ANB 認定講座
ISO14731/WES8103 溶接管理技術者再認証審査クレジットポイント対象講座

●主 催

一般社団法人溶接学会 溶接教育委員会 / 中国支部

●協 賛

軽金属溶接協会, 自動車技術会, ステンレス協会, 精密工学会, 石油学会, 土木学会, 日本鑄造工学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本高圧力技術協会, 日本材料学会, 日本接着学会, 日本船舶海洋工学会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 日本橋梁建設協会, 日本鋼構造協会, 日本航空宇宙学会, 日本複合材料学会, 日本プラントメンテナンス協会, 全国鐵構工業協会, 日本保全学会, スマートプロセス学会, レーザ加工学会, レーザ協会 (依頼中も含む)

溶接技術はさまざまな製品・構造物の組立て・製造技術として, 広く利用されています。溶接はアークなどの熱で材料を溶かして部材をつなぐ方法ですが, 溶接に関わる上でさまざまな知識が必要とされます。

本講座は, 新入社員の方々をはじめ, 溶接に関わる製品や部材を使用するユーザの方々, 設計に関わる技術者の方々など業務上溶接の知識を必要とされる方々を対象とし, 溶接の各分野において経験深い権威者を講師に, 溶接技術の基本を入門編として分かりやすく解説いたします。

本年度はすでに6月に東京で開催いたしました, その後, 中国支部での開催要望があり, 第2回目を広島で開催することにいたしました。奮ってご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

なお, 本講座は WES 再認証審査クレジットポイントと IIW 国際溶接技術者資格制度の特認コースの履修ポイント対象になります。

期 日 平成 29 年 11 月 20 日 (月), 21 日 (火)

会 場 RCC文化センター 7F 702 号室

〒730-0015 広島市中区橋本町 5-11

TEL: 082-222-2277 FAX: 082-222-2244

広島駅 (南口・在来線口) から徒歩 10 分

広電銀山町電停から徒歩 5 分

案内地図 <http://www.rccbc.co.jp/access.html>

本講座を受講することで, 以下のポイントを取得することができます。

IIW 国際溶接技術者資格特認コース履修ポイント:

11.4pt (M1:2.2pt, M2:3pt, M3:1.3pt, M4:4.9pt)

WES 再認証審査クレジットポイント: 16pt

受講者には受講証明書を発行いたします。

プログラム

第 1 日【11 月 20 日 (月)】

(1) 9:30 ~ 11:00 溶接機器と制御 (90 分)

小野貢平

(株)ダイヘン 溶接機事業部 研究開発部

汎用溶接法の紹介。被覆アーク溶接・MAG/CO₂ 溶接・TIG 溶接などの原理と特徴・機器および適用例。

抵抗溶接の原理と特徴・機器および適用例。

— 11:00 ~ 11:10 休憩 (10 分) —

(2) 11:10 ~ 12:40 新しい溶接プロセスと原理 (90 分)

工博 藤本光生

(株)川崎重工 技術開発本部

システム技術開発センター 生産技術開発部 部長

レーザー溶接, レーザ・アークハイブリッド溶接, 摩擦攪拌接合 (FSW) などの溶接プロセスの原理と特徴・適用例。

— 12:40 ~ 13:30 昼食・休憩 (50 分) —

(3) 13:30 ~ 15:20 溶接設計入門 (110 分)

工博 有持和茂

大阪大学大学院工学研究科 招聘教授

鋼材の破壊と溶接継手の強度, 溶接変形と残留応力, 継手の基本設計。

— 15:20 ~ 15:30 休憩 (10 分) —

(4) 15:30 ~ 17:20 溶接冶金入門 (1) (110 分)

工博 大北 茂

一般財団法人日本溶接技術センター 専務理事

日本溶接構造専門学校 学校長

主な鋼材 (炭素鋼) の種類と用途・性質。溶接によって生じる材質変化 (組成・冷却速度と組織)。炭素鋼の溶接施工のポイント。

第 2 日【11 月 21 日 (火)】

(5) 9:30 ~ 11:20 溶接冶金入門 (2) (110 分)

工博 岡崎 司

(株)タセト 溶接技術部 部長

ステンレス鋼の種類と用途・性質。ステンレス鋼の溶接施工の基礎知識 (溶接欠陥, 希釈率, シェフラー / デロング図)。

— 11:20 ~ 11:30 休憩 (10 分) —

(6) 11:30 ~ 13:00 溶接部の試験・検査入門 (90 分)

工博 畠中宏明

(株)IHI 技術開発本部 生産技術センター 主査

溶接部に用いられる試験・検査方法の種類とその特徴。溶接施工の進捗に応じて実施・採用される試験・検査の概要。放射線透過試験 (RT), 超音波探傷試験 (UT), 浸透探傷試験 (PT) ならびに磁粉探傷試験 (MT) などの非破壊試験方法の原理・特徴と適用のポイント。

— 13:00~13:50 昼食・休憩 (50分) —

(7) 13:50 ~ 15:40 溶接施工管理入門 (110分)

工博 浅井 知

大阪大学大学院工学研究科 教授

溶接構造物の品質マネジメントシステムとその概要、溶接施工管理技術者の資格制度、溶接構造物の溶接施工における留意事項とトラブル事例、溶接施工管理のポイント。

— 15:40~15:50 休憩 (10分) —

(8) 15:50 ~ 17:40 溶接技術入門 (110分)

工博 中西保正

(株)IHI 技術開発本部 シニアエンジニア

(大阪大学接合科学研究所 招聘教授)

ものづくりにおける溶接技術の位置付け、各種大型構造物における溶接の歴史・溶接技術の適用状況・損傷事故例と安全性確保、溶接の基礎知識と溶接用語(材料、溶接施工法、溶接入熱、溶接欠陥、継手強度など)。

テキスト 溶接学会編「溶接・接合技術」(産報出版(株)発行)および副教材を用います。テキストは当日配布します。

受講料 会員 31,000円(消費税込)

非会員 42,000円(消費税込)

※テキスト代を含みます。ただし、昼食代は含みません。

勤務先が賛助員の場合は、会員扱いとします。

協賛学協会会員は、会員扱いとします。

定員 60名(申込先着順で締め切らせていただきます)

申込方法 溶接学会ホームページからお申込下さい。

<http://www.jweld.jp/>

受講者特典 本講座を受講された方で、受講時点でまだ溶接学会の会員でない方は、平成29年12月末日までに、入会申込みされると当年度会費(年会費:正員13,000円、学生員6,000円)は無料でご入会いただけます。(ただし、入会金1,000円は必要です)是非この機会にご入会下さい。

問合せ先 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20
一般社団法人 溶接学会 講習会係
電話 03-5825-4073 Fax. 03-5825-4331
E-mail: jws-info@tg.rim.or.jp

支払い方法 受講料は、現金書留、又は次の口座へお振り込みください。

【銀行】 銀行名:三菱東京UFJ銀行 秋葉原駅前支店
口座名:一般社団法人 溶接学会
(シャ)ヨウセツガツカイ
口座番号:普通預金 0808850

【ゆうちょ銀行】

口座:00180-7-143434

加入者:一般社団法人溶接学会

※ゆうちょ銀行「払込取扱票」をご利用の上、通信欄へ「入門講座受講料」と明記し、参加者名と受付番号をご記入下さい。

【クレジットカード】(VISA, Master, American Express, JCB)

①カードの名義、②カード有効期限、③カード登録電話番号、④カード番号、をFAX又は郵送にてお知らせ下さい。

※カード利用明細は危険防止のため発送いたしませんのでご了承下さい。

正式受付は、受講料を受領したときといたします。

お支払後の払い戻しは致しかねますのでご了承下さい。

受講日前日までに受講取消しの連絡が無く欠席された場合は、受講料をお支払いいただきます。

【会場案内図】

RCC文化センター 7F 702号室

〒730-0015 広島市中区橋本町5-11

TEL: 082-222-2277

FAX: 082-222-2244

広島駅(南口・在来線口)から徒歩10分

広電銀山町電停から徒歩5分

案内地図 <http://www.rccbc.co.jp/access.html>

